

技術・家庭科（技術分野）の学習

1 教科の目標

技術科の授業では、製作活動やコンピュータの活用など実践的・体験的な学習活動を通して、生活に必要な基礎的・基本的な知識や技術を習得します。また、日常生活において、技術の果たす役割について学習します。そして、それらを生活に活用して、生活をよりよく豊かにする力を育てるための教科です。

2 学習の仕方

- ①技術科の授業は、主に技術室やパソコン室で行います。時間に遅れないようにしましょう。
- ②学習用具を忘れないようにしましょう。
- ③実験や実習を行います。安全に気をつけて作業しよう。
- ④どうすればうまくできるのか？考えて活動しよう。
- ⑤グループで実習活動することもあります。班員と協力して活動しよう。

3 学習予定

学期 月	学習内容	アドバイス	評価方法
1 学期	情報の技術 デジタル作品の設計・制作 プログラムによる計測・制御	・プレゼンテーションソフトを活用して2年生で制作した作品より、工夫した作品を制作しよう。 ・身近にある自動化された製品を調べ、計測・制御の仕組みを理解しよう。	ノート プリント 活動の様子 テスト
夏休み	家の手伝いをしよう		
2 学期	情報の技術 プログラムによる計測・制御 「プログラミン」 「迷路抜けプログラム」 「計測・制御プログラム」	・プログラムの役割を知ろう。 ・フローチャートの表現方法を学ぼう。 ・効率よいプログラムを制作するために、順次、分岐、繰り返し命令を上手に使い、工夫したプログラムを制作しよう。	ノート プリント 活動の様子 作品 テスト
冬休み	家の手伝いをしよう		
3 学期	情報の技術 技術の評価・活用 技術学習のまとめ	・情報に関する技術と生活、環境、経済社会との関わりを知ろう。 ・技術を人や社会、環境のために生かす方法を考えよう。	ノート プリント 活動の様子

4 学習教材

☐教科書 ☐ノート ☐ファイル（プリント）

5 評価の観点と方法

観 点	内 容	評価の方法
知識・技能	技術に関する授業での知識が身についているか。 学習した作業内容をふまえて、丁寧に正しい作業ができているか。 できあがった作品は目的に合った仕上がりになっているか。	授業の様子 作品、テスト
思考・判断・表現	工夫しながら工具を使ったり、コンピュータの機能をじょうずに使っているか。 製作した作品に自分なりのアイディアや工夫が盛り込まれているか。	授業の様子 作品 テスト
主体的に学習に取り組む態度	授業や製作活動に興味関心を持って真面目に取り組んでいるか。 提出物を期日までに提出しているか。	授業の様子 ノート、プリント

6 学習のポイント

- 一生懸命活動に取り組もう。
- 自分の考えを作品に生かそう。
- 安全に気をつけよう。

